

報道機関各位

み
や
ま
の
く
ら
し
を
あ
ら
わ
せ
ま
す



商工観光課 商工観光係
担当 中島
TEL 0944-64-1523

清水寺本坊庭園でお月見とお茶会

～ 第1回「つきなみ旅」スタート ～

みやまの暮らしに息づいている「食」、「文化」、「歴史」、「風土」を生かして、月のリズム(月波)を感じることができる、つきなみでない体験プログラム「つきなみ旅」をリニューアルして、10月から毎月1プログラムを実施します。

第1回目は、清水寺を建立した最澄が唐からお茶を持ち帰ったストーリーと、清水山で始まった日本一の八女玉露のストーリーをもとに、愛宕山から昇る月が清水寺本坊庭園の心字池に映る様子を鑑賞します。自然を五感で感じながら、かつて薬として服用されていたというお茶(玉露)をいただき、心と体を調べてみませんか。

- 期 日 令和6年10月17日(木) 17:30～(雨天決行)
- 定 員 20名(先着順)
- 参加費 2千円
- 場 所 清水寺本坊庭園
- 主 催 みやまブランディング推進委員会
- 協 力 古賀茶業株式会社、本吉山清水寺
- 問い合わせ・申し込み
みやまブランディング推進委員会(TEL:64-1523 商工観光課内)

※「つきなみ」とは元来、月々おこなわれる「嘗(なめ)＝収穫を祝いながら自然の神々との供食・食事会」のことであり、旧暦の時代に大切にされていた月のリズム(月波)を意味しています。

清水寺本坊庭園

(国指定名勝 昭和4年4月2日指定)

後方の愛宕山を借景として取り入れ、心字池を中心に庭石の配置、植え込み、池に注ぐ緩やかさと急に流れる滝など、自然と人工の美が見事に調和した名園。室町時代に画僧雪舟が築造したと伝えられています。

